

# 教員養成大学における 特色ある取組の成果と課題

## 岡山大学の取組み(教育学部及び教師教育開発センター)

1. 教師教育開発センター(全学的教員養成組織)の概要
2. 教育学部以外の課程認定学部へのFD研修
3. 教育学部以外の教科専門科目担当教員の教員養成への関わり
4. 教員養成コアカリキュラム(全学、教育学部)
5. 長期学校インターンシップ(教育学部)、学校ボランティア(全学)
6. 教育委員会との連携

平成27年5月18日

岡山大学大学院教育学研究科

岡山大学教師教育開発センター

加賀 勝

# 1. 教師教育開発センター(全学的教員養成組織)の概要

## 教師教育開発センターの設置



平成21年10月

### 文部科学省大学教育推進GP採択

「総合大学が担う特色ある教員養成の質保証」

～地域と連携した全学教職課程の体系的構築とFD活動の推進～

同年10月

### 教師教育開発センター準備委員会の設置

#### \* センター運営組織等の整備

- ・(3+1)部門・センター運営委員会の設置
- ・センター規程、センター運営規程、部門内規制定
- ・特別契約教職員の配置等

#### \* 全学教職コアカリキュラムの構築

#### \* 教職論ハンドブックの作成



平成22年3月

### シンポジウムの開催

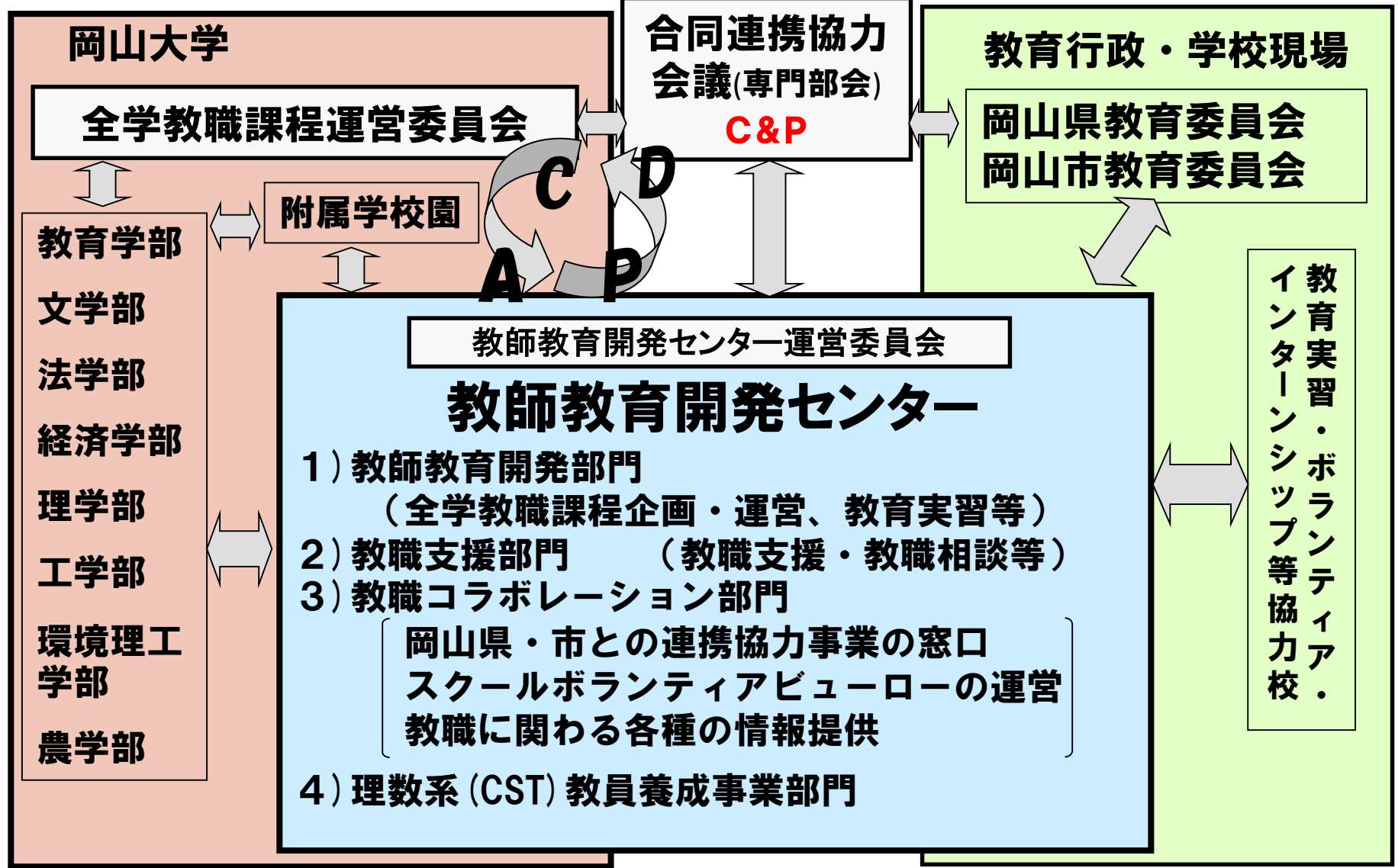
テーマ「教員養成の明日を築く ～総合大学は今何をなすべきか～」

平成22年4月

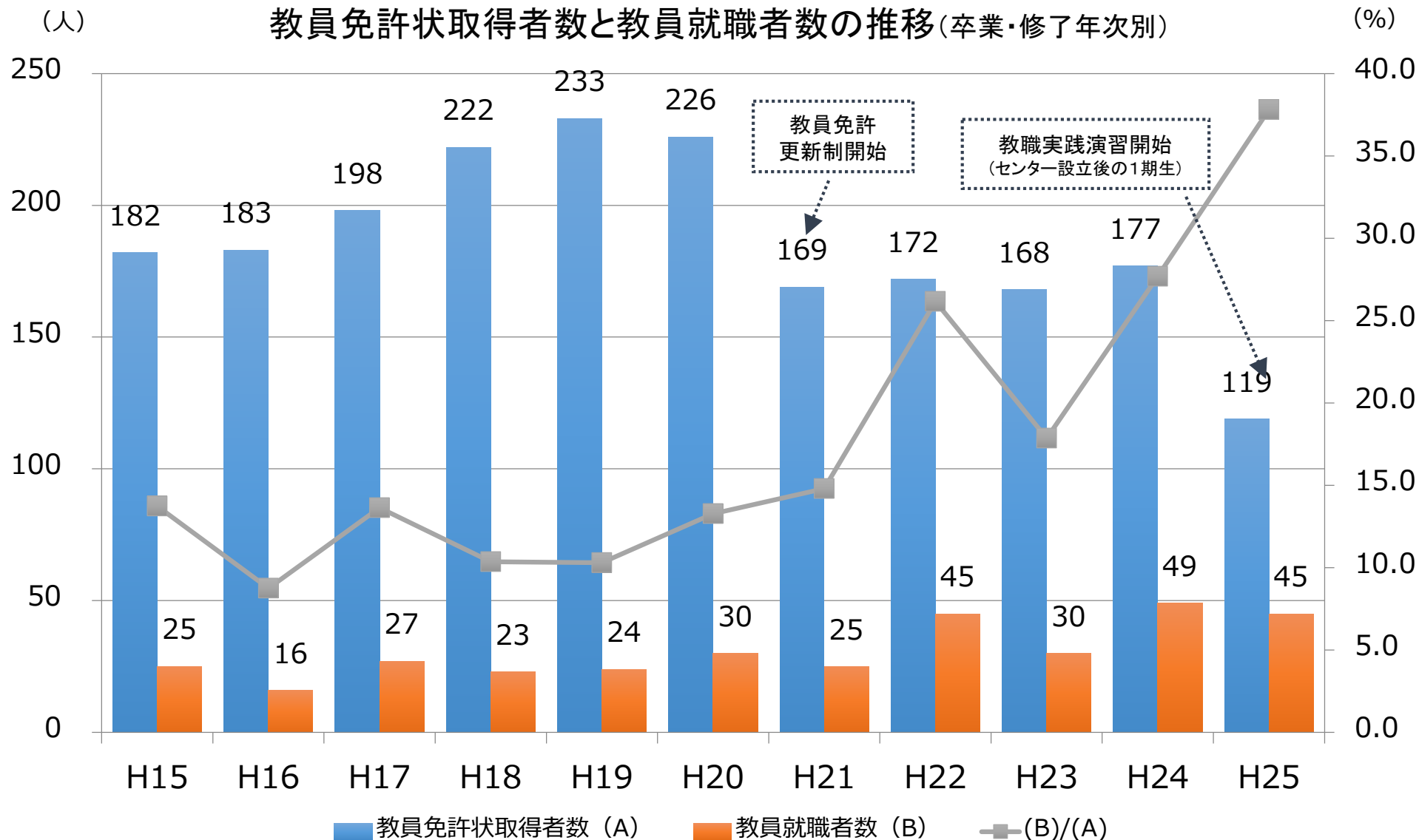
### 教師教育開発センター(全学組織)の設置

# 1. 教師教育開発センター(全学的教員養成組織)の概要

## 組織体制



# 1. 教師教育開発センター(全学的教員養成組織)の概要



### 教職課程FD研修会等の実施

教員養成学部のみならず、教職課程を担当する全ての教員が強い目的意識を持ち、教員養成課程に携わることは教員養成の質を担保するうえで極めて重要といえる。

教師教育開発センターが、各教職課程認定学部からの要望に応じて教職課程FD研修会を実施している。これに加え各種のフォーラムや講習会を企画・実施することで、全学的に、教員養成に関する大学教職員の意識付けを図っている。

### 教職課程SD

7課程認定学部の教務担当係員は、毎月の教職課程認定委員会に陪席し、教職課程の理解を深めている。



### 教職課程FD研修会等の実施

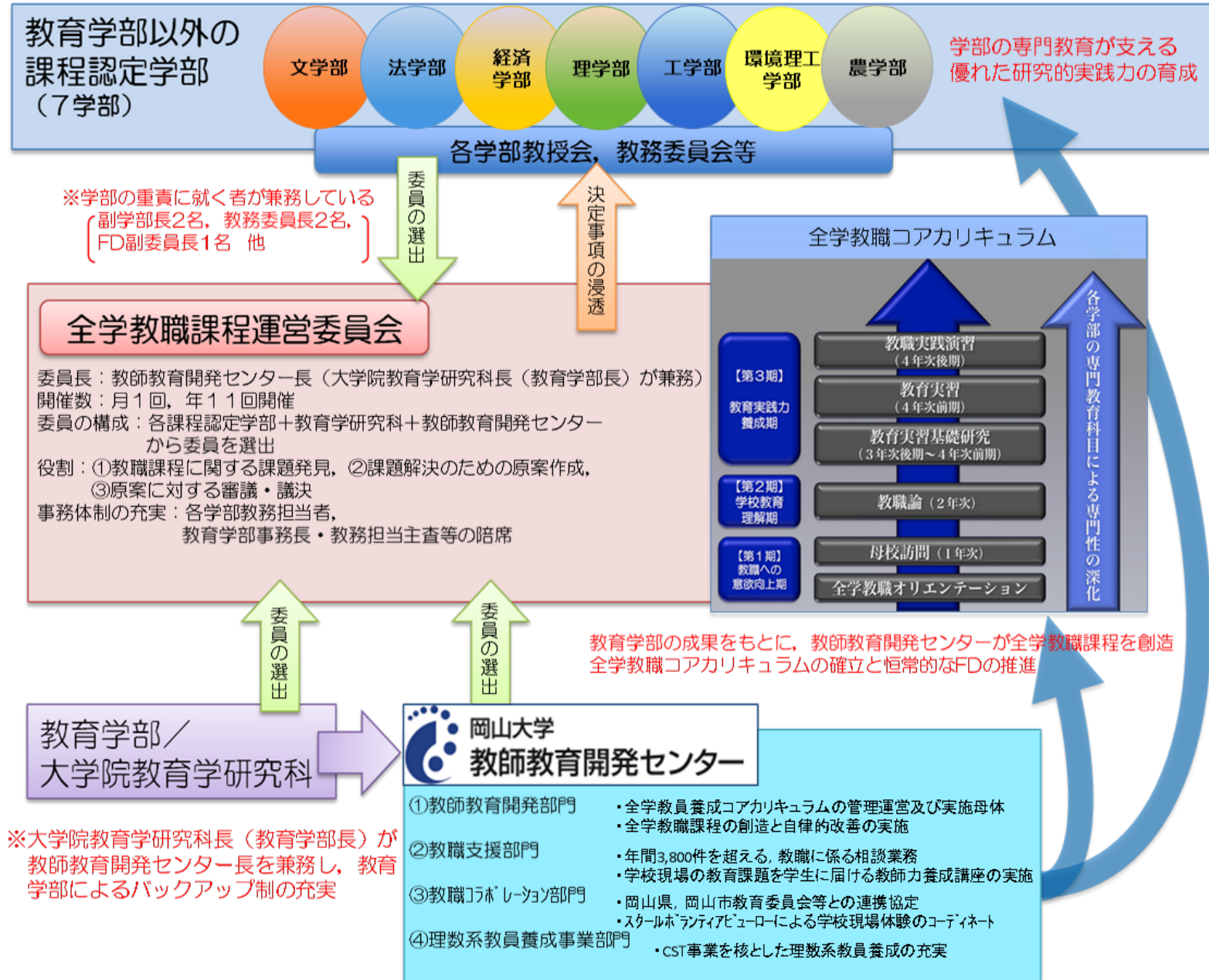
#### FD研修：教職実践演習の試行（2012.2.9実施）

- 参加学生 5学部2研究科 25名
- 授業者 法学部1名、環境理工学部1名、教師教育開発センター2名
- 参加教職員 19名（教育学部以外）
- 授業の展開
  - ・母校実習を実施している様子をとらえたビデオを視聴し、課題や改善点を見出すことで、より良い授業を作る観点を習得することをねらいとした。
  - ・各自が見出した課題や改善点を話し合うとともに、グループワークを通して具体的な改善への手立てを提案することを到達点とした。
  - ・教科専門教員は、グループワークの指導、模擬授業後の指導を担当した。





### 3. 教育学部以外の教科専門科目担当教員の教員養成への関わり



### 3. 教育学部以外の教科専門科目担当教員の教員養成への関わり

#### ・教職実践演習

センター教員との協働

#### ・教職課程FD研修

恒常的に教職課程を理解

主役は学部

#### ・全学教職課程運営委員会

岡山大学の教職課程に関する審

議・議決への直接的関与

#### ・岡山県、岡山市との連携協力会議

教員養成に関する動向の理解

〈全日程表〉

回	月日	講	授業内容	免許種	履修者 該当学部	教室 (教育学部)	※受講人数 (予定)	教科担当教員名	教職担当教員名
1	10/7(火)	1,2	オリエンテーション	全	全	本館 401	121	西垣(経), 金尾(農)	高旗, 稲田, 三島, 江木, 曾田, 山根 後藤
2	10/14(火)	3,4	学習指導力 に係る省察 I	国・社・商	文・経	本館 202/203	26	長谷川芳典(文)	江木英二
				理(中学校)	理	講義棟 5205	14	吉野雄二(理)	稲田修一
				理(高・物理, 化学)	理・工・環 農・MP	講義棟 5207	23	岸本 昭(工)	三島知剛
				英・保	文・MP	本館 202/203	13	久野修義(文)	曾田佳代子
3	10/21(火)	5,6	学習指導力 に係る省察 II	理(高・生物・地学)・農業	理・工・ 農・MP	講義棟 5205	23	今村維克(工)	江木英二
				数学・情報	理・工・環	講義棟 5207	22	清原一吉(理)	高旗浩志
				国・社・商	文・経	本館 202/203	26	藤井和佐(文)	高旗浩志
				理(中学校)	理	講義棟 5205	14	工藤一貴(理)	稲田修一
4	11/11(火)	7,8	模擬授業 演習 I	理(高・物理, 化学)	理・工・環 農・MP	講義棟 5207	23	藤井達生(工)	三島知剛
				英・保	文・MP	本館 202/203	13	古松崇志(文)	曾田佳代子
				理(高・生物・地学)・農業	理・工・ 農・MP	講義棟 5205	23	井出 徹(工)	稲田修一
				数学・情報	理・工・環	講義棟 5207	22	川崎慎司(理)	江木英二
5	11/18(火)	9,10	模擬授業 演習 II	国・社・商・ 理(中)・ 理(高・物理, 化学)	全	本館 202/203 講義棟 5205 講義棟 5207	63 (文 26, 理 37)	堀内 孝(文) 大久保貴広(理) 依馬 正(工)	曾田佳代子 高旗浩志 三島知剛
				英・保・ 理(高・生物, 地学)・ 農業・数学・情報	文・理・ 工・環・ 農・MP	本館 202/203 講義棟 5205 講義棟 5207	58 (文 13, 理 45)	松本直子(文) 金田 陸(理) 船曳信生(工)	曾田佳代子 江木英二 稲田修一
				国・社・商・ 理(中)・ 理(高・物理, 化学)	全	本館 202/203 講義棟 5205 講義棟 5207	63 (文 26, 理 37)	光本 順(文) 竹内 栄(理) 佐々木徹(環)	江木英二 曾田佳代子 高旗浩志
				英・保・ 理(高・生物, 地学)・ 農業・数学・情報	文・理・ 工・環・ 農・MP	本館 202/203 講義棟 5205 講義棟 5207	58 (文 13, 理 45)	三宅新三(文) 竹内 栄(理) 竹下祐二(環)	曾田佳代子 三島知剛 稲田修一
6	12/9(火)	11,12	現代的教育 課題に係る 省察 I	国・理(中学校)・数学	全	本館 401	55(文 20, 理 35)	宮崎和人文)	高旗浩志
				社・商・保・理(高・物理, 化学, 地学)	全	講義棟 5407	32(文 8, 理 24)	野坂俊夫(理)	稲田修一
				英・理(高・生物)・情報・ 農業	全	講義棟 5403	34(文 11, 理 23)	西村伸一(環)	三島知剛
7	12/16(火)	13,14	現代的教育 課題に係る 省察 II	国・理(中学校)・数学	全	本館 401	55(文 20, 理 35)	本村昌文(文)	高旗浩志
				社・商・保・理(高・物理, 化学, 地学)	全	講義棟 5407	32(文 8, 理 24)	竹中博士(理)	江木英二
				英・理(高・生物)・情報・ 農業	全	講義棟 5403	34(文 11, 理 23)	加藤嘉英(環)	三島知剛
8	1/6(火)	15	まとめ	全	全	本館 401	121	中川(法), 齋藤(農)	高旗, 稲田, 三島, 江木, 曾田, 山根

※履修者数は予定。平成 25 年度後期～平成 26 年度前期「教育実習 II」履修者のうち、「教育実習」予定者の状況より  
教員数…文 (10)、法 (1)、経 (1)、理 (9)、工 (6)、環 (4)、農 (2)、教セ (7) 計 40 名



### 岡山大学教育学部 ミッションの再定義

「学士課程教育では、附属学校や公立の連携協力校等を積極的に活用し、初年次から3年次までの体系的な教育実習、2・3年次における学校支援ボランティアを中心とする体験的授業科目、4年次の教職実践演習と連動させて必修化した長期間の「教職実践インターンシップ」から成る学校現場における体験的活動によって教職への意欲を高めながら実践的な能力を育成する。また、教科及び教職に関する科目を有機的に結びつけた体系的な教育課程を編成し、「教科内容構成」および「授業構成」の力量を有する質の高い義務教育諸学校等の教員を養成することによって岡山県および隣接県における教員養成の拠点機能を果たしていく」

#### 1. 実践的な能力の育成

- ・実践的指導力の養成を目指すコア・カリキュラムの実施。
- ・「教職実践演習」と共に「教職実践演習インターンシップ」の必修化

#### 2. 教科及び教職に関する科目を有機的に結びつけた体系的な教育課程

- ・先進的教員養成プロジェクトによる教科構成学教授法開発

# 4. 教員養成コアカリキュラム(全学、教育学部)

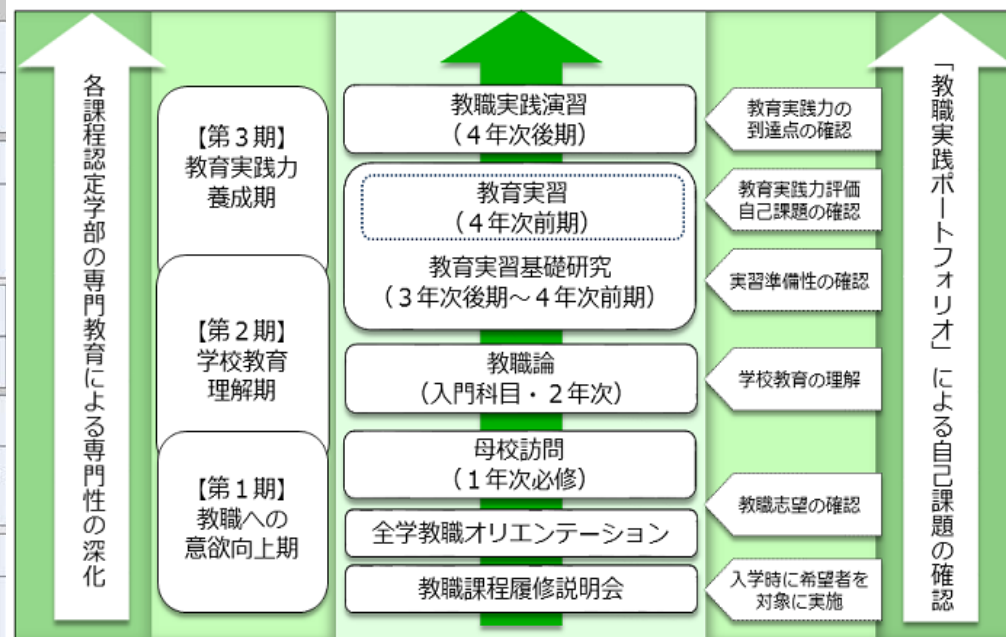
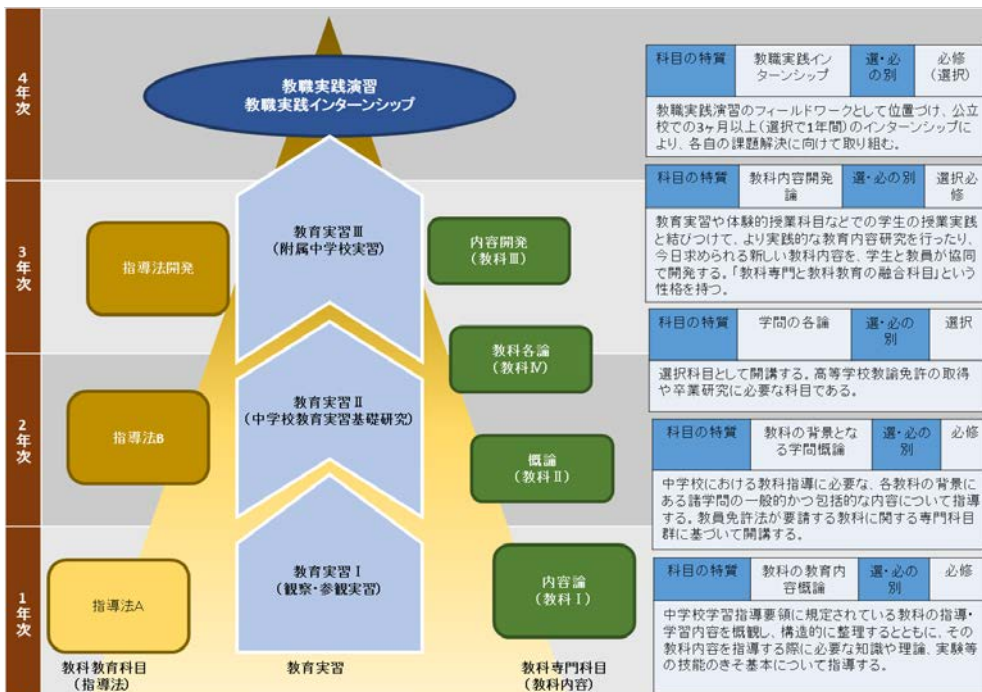
## 教育学部と課程認定学部(文、法、経、理、工、環境理工、農)

### 教育学部

1. 実践的指導力の養成を目指すコア・カリキュラム  
1年次からの実践的授業科目に加え、「教職実践インターンシップ」を学部生全員に必修化
2. 教科と教職に関する科目を有機的に結びつける教育課程  
教科内容を構成する力⇒指導法から指導法開発へ、  
内容論から内容開発へ、  
実践的授業科目(コア科目)と往還

### 教育学部以外の課程認定学部

1. 全学教職課程の目指す教員像  
教育学部と共通「ESDの理念をもち、4つの力で構成される教育実践力をバランスよく身につけた反省的で創造的な教員」
2. 全学教職コア・カリキュラムの体系化  
教職オリエンテーション、母校訪問から始め、教職論を2年次履修とする
3. 全学センターの教師教育開発センターが担う質保証



# 5. 長期学校インターンシップ(教育学部)、学校ボランティア(全学)

## 教職実践演習と教職実践インターンシップ(長期学校インターンシップ)

教職に関する科目

教科に関する科目

1年次～3年次

(大学での学び)

(学校現場での学び)



教職に関する科目

教育課程及び指導法に関する科目

教科指導法開発

教育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ  
フィールド・チャレンジ

教科内容開発

教科各論

教科概論

教科内容論

4年次

教員として最小限必要な資質能力の  
最終的な形成と確認  
質保証

教職実践演習(必修)

教職実践インターンシップⅠ  
(必修)

教職実践インターンシップⅡ  
(選択)

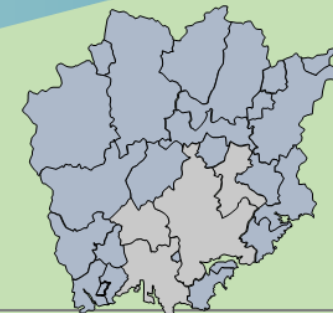
卒業研究

岡山大学教育学部  
「教員養成コア・カリキュラム」  
教育実践力を構成する4つの力

1. 学習指導力
2. 生徒指導力
3. コーディネート力
4. マネジメント力

教職支援室

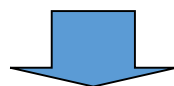
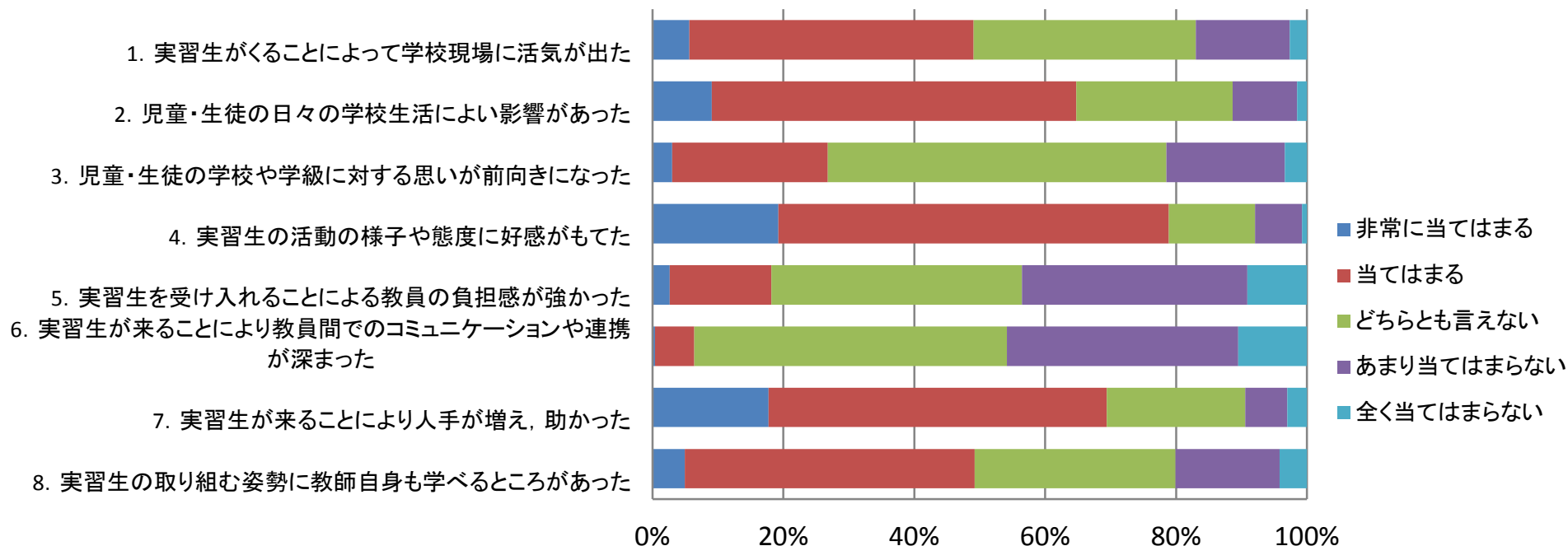
教採自主講座



◀平成25年度教職実践インターンシップ実施(協力)校園▶

## 教職実践演習と教職実践インターンシップ(長期学校インターンシップ)

平成25年度 受入教員等への調査(30校園、253名)



受け入れ先の先生に、インターンシップが**学校(児童生徒, 教師自身)**にとって効果があると捉えられていることが窺える



# 5. 長期学校インターンシップ(教育学部)、学校ボランティア(全学)

## 学校ボランティア(全学)

## 教師教育開発センターの「スクールボランティアビューロー」が担当

**岡山大学** **人生を変えちゃうFirst Chance!?**

# スクールボランティアフェア2015

**4月29日 水祝**

**12:30 ~ 17:00** 会場/岡山大学創立五十周年記念館 (岡山市北区津島中1-1-1)

**入場無料** 途中入場自由

**参加対象者**  
岡山県で教育支援ボランティア活動を始めた、または取り組んでいる学生さん (大学院・大学・短期大学・専門学校等所属の学生さん)  
子どもとともに成長したいあなたをお待ちしています!

**活動先がきっとみつかる! ブースエリア**

- まずは全ブースを見て回る興味あるブースを探す
- ボランティア募集の確認担当者から活動内容等を聞く
- 分からないことはすぐに解決ブースで積極的な相談・交流
- 話を聞いて気に入ったのならそこから活動スタート!

**スタンプラリーに参加して活動事例集をゲット!**  
出版ブースを7ヶ所回ってスタンプをもらってスクールボランティア活動事例集「スクールボランティアナレッジ」をもらえなくプレゼント!

**フェアをもっと楽しむ! イベントエリア**

- 13:30頃〜 ブース選択のお悩みに解決!? 学生スタッフ企画イベント
- 15:00〜 岡山市教育委員会による学校支援ボランティア研修会(経験者・未経験者向け)

**持ち物**  
・学生証(靴として取替えます)  
・平成26年度岡山県立学校支援ボランティア登録証(平成26年度のみ、経験者不可の場合は不要です)

**参加方法** 当日参加可能  
人数確認のため以下のウェブサイトでの事前申込にご協力ください。  
[https://cted.okayama-u.ac.jp/school\\_volunteer/faq/2015/](https://cted.okayama-u.ac.jp/school_volunteer/faq/2015/)  
60のコーナー申込フォームへアクセスできます(PC・スマホ・携帯対応)

**お問い合わせ** 教師教育開発センター  
岡山大学教師教育開発センター・スクールボランティアビューロー  
〒700-8530 岡山市北区津島中3丁目1-1  
TEL: 086-251-7728 FAX: 086-251-7586 E-mail: cted@okayama-u.ac.jp

**20** ブースが出版

●主催/岡山大学教師教育開発センター(スクールボランティアビューロー学生スタッフ) 岡山大学地域総合研究センター  
●後援/岡山県教育委員会 岡山市教育委員会 倉敷市教育委員会 瀬戸内市教育委員会 赤松市教育委員会 浜口市教育委員会(申請中)  
●協賛/公益財団法人福知教育文化振興財団

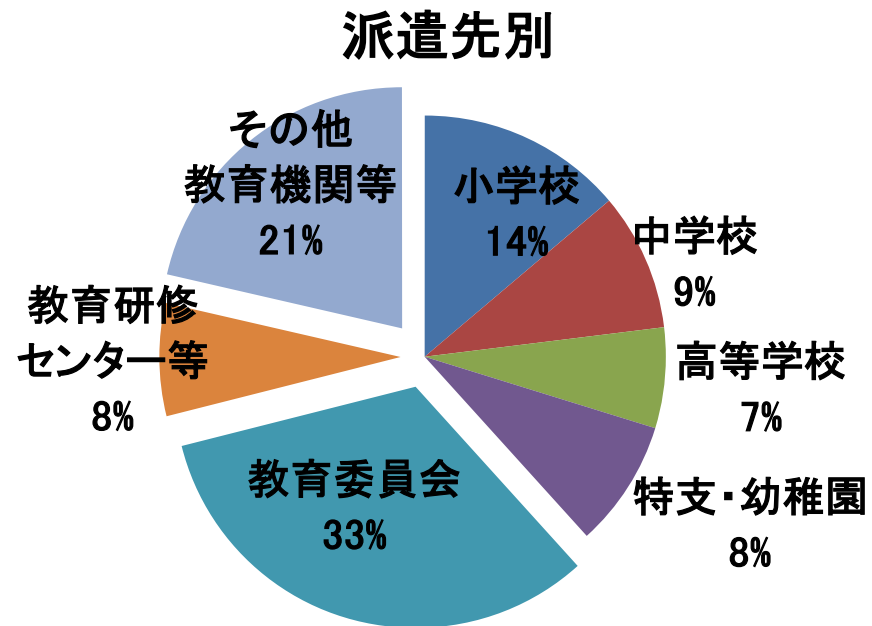
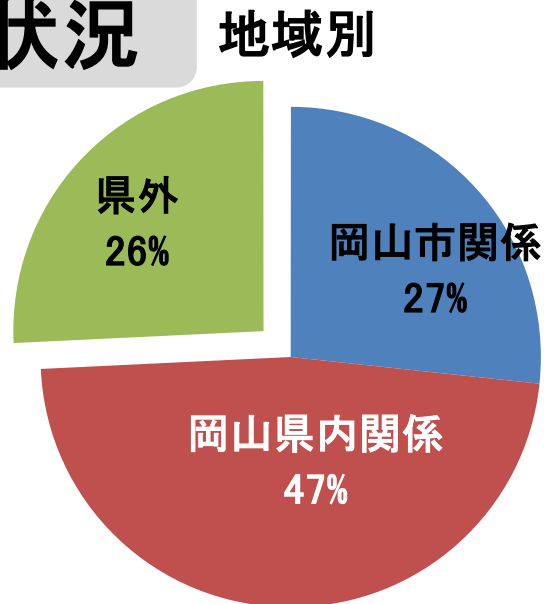
### 出展ブース一覧

ブース名称【団体名】	ブース紹介	出展時間
国立吉備青少年自然の家 法人ボランティア(吉備ウーリス) 【国立吉備青少年自然の家】	吉備ウーリスとは、国立吉備青少年自然の家で活動中の法人ボランティアによる構成団体です。自然体験活動や子どもたちとふれ合うことに関心のある学生のみならず、一緒に活動しましょう!	12:30~17:00
岡山県庁 くらし安全安心課 【岡山県庁】	教師を目指しているアナタ、子ども好きな学生さん! 小学校での防犯紙芝居や地域安全マップづくりで活躍してみませんか。	12:30~16:00
防犯ボランティア (ももパト隊・岡山ガーディアンズ) 【岡山県警察】	防犯ボランティア活動に参加してみませんか? ももパト隊と岡山ガーディアンズは、地域安全パトロール等の防犯活動を通じて安心して暮らせるまちづくりを目指しています!	12:30~17:00
「教師への道」インターンシップ 【岡山県教育庁】	教職への適性を確認したり実践的指導力の基礎を身に付けたりすることをねらいとして「教師への道」インターンシップ事業を行います。県内公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校などでのインターンシップやボランティア活動にぜひ参加してください。	13:00~17:00
児童生徒の学習支援ボランティア 【岡山県教育庁】	放課後子ども教室や長期休業日に、子ども達の学習をサポートしてくれる大学生ボランティアを募集しています!	12:30~16:00
ばるボランティア 【岡山県生涯学習センター】	人と科学の未来館サイバヤセンター主催の事業で施設ボランティアとして、子どもたちの活動の支援をしてみたい学生さん、お待ちしております。	12:30~17:00
施設ボランティア「グリーンス」 【岡山県青少年教育センター-開谷学校】	イベント等で子供たちの活動をサポートしながら、自分自身も様々な経験をしてみたい学生さんを募集しています!	12:30~16:00
浜川マリンス 【岡山県浜川青年の家】	主催事業の中で、子どもたちとのふれあいや自然体験を通して、新しい発見をしてみませんか?!	12:30~16:30
岡山市放課後子ども教室 【岡山市放課後子ども教室】	若い力や地域の方も子どもも喜びます。そして、子どもとの関わりで、気づきと学びをもらえます。	12:30~17:00
岡山市教育委員会 生涯学習課 【岡山市教育委員会】	岡山市立の学校園等での様々な教育活動を支援していただく方を募集しています! お気軽にご相談ください!	12:30~17:00
岡山市立岡山中央中学校 【岡山市立岡山中央中学校】	本校では、主に学習支援をしてくれるボランティアを募集しています。	12:30~15:30
岡山市立妹尾中学校土曜受検対策勉強会 【岡山市立妹尾中学校】	本校では、3年生を対象とした2学期の毎週土曜日より開催予定の受検対策勉強会の学習支援ボランティアを募集しています。	12:30~15:30
岡山市立御津小学校 【岡山市立御津小学校】	本校では、特技を生かして、体育・音楽の支援など、主に学習サポートをしてくれるボランティアを募集しています。	13:00~15:00
自然体験ボランティア 【岡山市立少年自然の家】	「子どもが大好き! 自然が大好き!」な学生さん、一緒に子どもの成長を応援しましょう。	13:00~17:00
マッチングまでやります! 倉敷市学校園支援ボランティア事業 【倉敷市教育委員会学校教育部】	倉敷市教育委員会が実施している「倉敷市学校園支援ボランティア事業」の大きな特徴は、学校園とのマッチングまでです。登録だけお願いしてあとは放置、なんてことはありません。あなたのボランティア・ニーズに応えます。倉敷市の学校園でボランティアをぜひ!!	12:30~16:00
瀬戸内市学習支援ボランティア 【瀬戸内市教育委員会】	日本のエーゲ海、竹久夢二の里、名刀長船刀剣の里、こんな環境のいい瀬戸内市で学習支援ボランティアを体験してみませんか? 教職に熱い思いのある皆さんに、私たちが瀬戸内市の学校をシェアします。	13:00~16:00
赤松市教育委員会 【赤松市教育委員会】	こんにちは、赤松市教育委員会です。赤松市では公立小中学校での学習支援ボランティアを募集しています。詳しくはブースにて、お待ちしております。	12:30~17:00
あさち子ども応援ボランティア 【浜口市教育委員会】	浜口市は「子育て王国あさち」の実現を目指しています。学校教育、社会教育、幼稚園や学童保育などの場で、あさちの子どもたちの育ちを応援したい地域のある学生さんをお待ちしています。	12:30~17:00
はやしま学習支援本部(早島町) 【早島町教育委員会】	早島町では、地域で子供を支える体制づくりを推進しています。子供に寄り添い、様々な活動を支援してください。	12:30~17:00
放課後学習支援ボランティア 【就実中学校】	就実中学校は岡山駅から徒歩15分。様々な目標を持つ生徒たちが放課後に行う学習を支援して下さるボランティアを募集します!	12:30~16:00

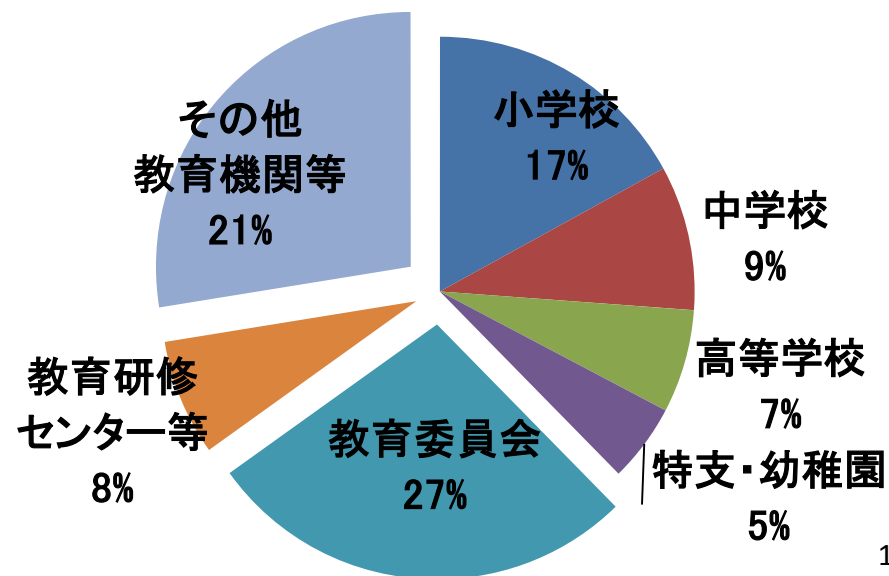
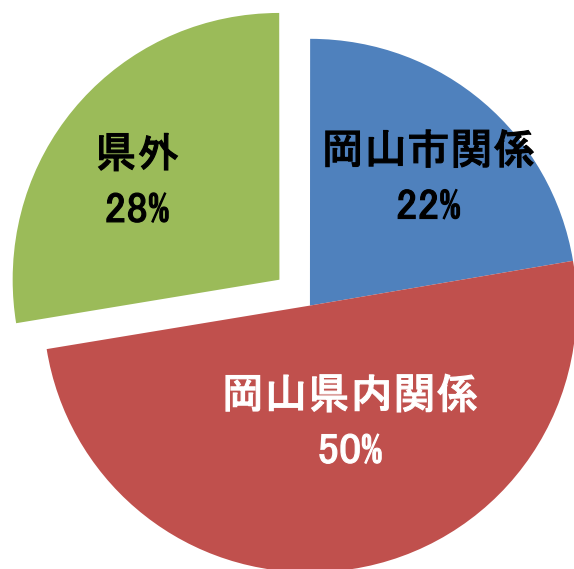


## 講師等派遣状況

平成24年度  
総計846件



平成25年度  
総計775件



# 6. 教育委員会・学校等との連携

第一期（連携）

第二期（支援）

第三期（協働・深化）

年度	岡山県教育委員会	岡山大学	岡山市教育委員会
平成11年度		※教育学研究科・教育臨床専攻設置（現職用）◆	
平成12年度	9月 県教委と包括協定「連携協力に関する覚書」締結 研究内容：①教員養成に関する事項■ ②教員研修に関する事項◆ ③学校教育上の諸課題への対応に関する事項▲ ④その他両者が必要と認める事項 ■▲日本語教育の必要な外国籍児童生徒への教科学習支援（授業科目名「日本語教育支援」）		
平成13年度	■学校教員インターンシップ事業（授業科目名：学校教員インターンシップ）▲教員のメンタルヘルス等9件が新規事業合計15件の連携協力事業 ※教育学研究科・カリキュラム専攻設置（現職用）◆		
平成14年度	21件の連携協力事業		
平成15年度	26件の連携協力事業と4件の重点連携事業		
平成16年度	27件の連携協力事業と4件の重点連携事業、第一回連携協力シンポジウム「優れた教員養成の在り方を求めて」 ※教育学研究科・マネジメント専攻設置（現職用）◆ ●平成16～18年度兵庫教育連合研究科共同研究プロジェクト「スクールリーダー育成のための教育プログラムの開発」		
平成17年度	23件の継続事業、4件のスクラップ事業、1件新規事業、3件重点事業、「夏季研修講座」		
平成18年度	■◆▲11月岡山県教委は、教職大学院設置支援の決定 ①教職大学院の実務家教員の交流人事 ②教職大学院への院生派遣 ③教職大学院実習指定校の選定 ④岡山県教育センターとの連携	※学部改組・教員養成特化 平成18年10月教職大学院設置検討委員会 ■学生による学力向上支援（授業科目名「学校教育実践」）	
平成19年度	◆教員免許更新制に関する意見交換会（岡山大学と岡山県教委の共同開催） ●「授業で勝負！」支援事業協力で教職大学院のカリキュラム開発	●教職大学院GP ※特任教授制度導入	
平成20年度	※教育学研究科教職大学院設置 ◆実務家教員採用 ●教員研修センター委嘱平成20年度教員研修モデルカリキュラム開発プログラム「スクールリーダーの学校変革力高度化カリキュラムの開発」 ■「教師への道」インターンシップ事業への統合（全県下の大学参加）	岡山大学大学院教育学研究科及び教育学部と岡山市教育委員会との連携協力に関する協定書 研究内容：①教員養成に関すること、②教員研修に関すること ③幼児児童生徒への支援を含む学校教育上の諸課題への対応に関すること ④教育研究の協力に関すること、⑤その他両者が必要と認める事項	
平成21年度	21継続事業 2件重点事業「学校教員インターンシップ」「夏期研修講座」 ◆教員免許更新関係機関連絡会議の開催（県下16大学1機関、岡山大学資料提供）	岡山大学・岡山県教育委員会・岡山市教育委員会の3者合同専門部会・連携協力会議の開催	岡山市学校支援ボランティア制度 学力・授業力アップ支援事業 授業で変わる！ いきいき岡山っ子育成事業
平成22年度	14件継続事業、1件新規事業（高等学校発達障害支援推進事業） 重点事業「教師への道」インターンシップ事業 ◆教員免許更新関係機関連絡会議の開催 ■高等学校校長会の母校訪問への協力	●全学教職課程GP 「総合大学が担う特色ある教員養成の質保証」 ※附属学校園12年一貫教育	大学企画講座での市立中学校長の講演 中学校区ではくむ！学力アップ事業
平成23年度	◆教員免許更新関係機関連絡会議の開催 ▲倉敷市学校問題支援総合プロジェクト ▲戦略的課題分析プロジェクト	※教師教育開発センター設置 ●CST養成拠点構築事業◆■ ●特別経費（プロジェクト分） 教員の資質向上に寄与する 「大学と学校・教育委員会の協働」の実現	いきいき学校園づくり 教科等別研究会 ユネスコスクール支援事業
平成24年度	◆初任者研修3年化による改善の取組（初任者研修プログラムの体系化への理論構築と校内研修指導教員の資質向上に対する支援）	●教員研修センター委嘱平成24年度 教員研修モデルカリキュラム開発プログラム 「初任者研修改善に取り組む教育委員会との連携・協働による初任者研修支援プログラムの開発」 ●文部科学省ユネスコパートナーシップ事業	ユネスコスクール活動を支える地域づくりフォーラム
平成25年度	◆「授業力パワーアップセミナー」開催	●教員の資質能力向上に係る先導的取組支援事業	ESD ユネスコスクール推進支援事業

### 連携・協働の段階

これまでの経験から・・・

一朝一夕には進まないこと、大きな契機が必要なことを実感

(1) 個別連携から組織連携に至る時期

・包括的連携協定の締結(連携事業の実施)

(2) 相互の事業への支援の時期

・教育委員会の養成教育への関与(教職論、教育実習基礎研究)

・県、市教委事業への協力(授業で勝負!、いきいき岡山っ子育成)

・教職大学院の設置

(3) 養成、採用、研修を一体とする教師教育に向けた協働・深化の時期

・初任研の共同開発

・学校課題分析、学校問題総合支援プロジェクト

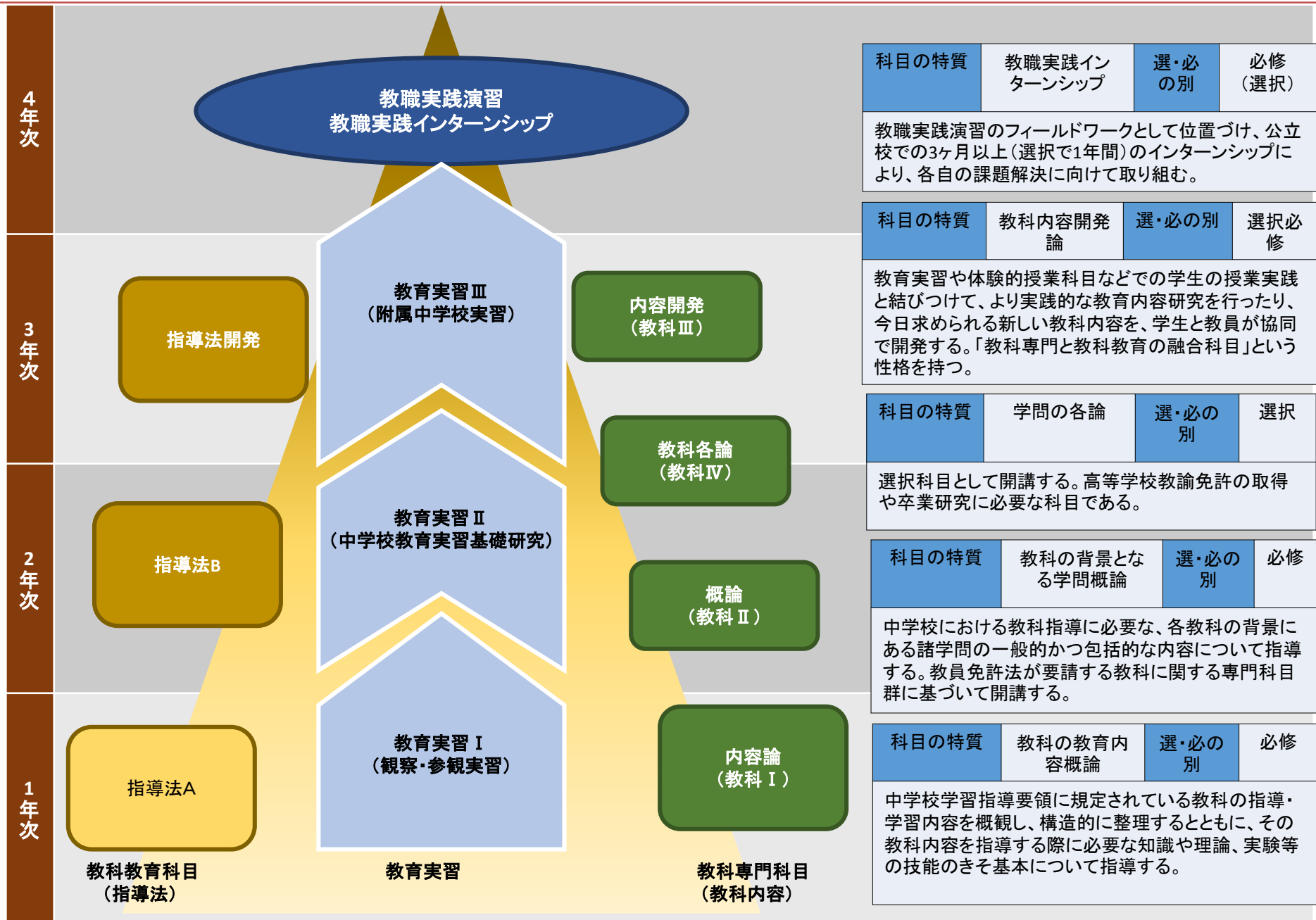
・教職大学院と初任研の連携

・認定講習、更新講習

・初任期教員サポート

### 連携・協働の一層の促進・今後の課題

- (1) 教職大学院と初任研
  - ・教育委員会との連携授業 ⇒ 初任研の免除
  
- (2) 初任期教員サポート(教員研修センター委嘱事業:教員研修モデルカリキュラム開発プログラム)
  - ・講師を含む初任期教員の学習指導力向上を目的とする研修
    - ⇒ 倉敷:講師のためのスキルアップセミナー
    - 岡山:授業力パワーアップセミナー
  
- (3) リアリティ・ショックへの支援
  - ・初任者のメンタルケア事業(案)
  
- (4) 認定講習、更新講習
  - ・小中学校免許状併有のための講習
  - ・認定講習と更新講習との相互活用
  
- (5) 教育のグローバル化
  - ・教育支援(教育パッケージの国外輸出)
  - ・国際バカロレア(IB)の普及・拡大



科目の特質	教職実践インターンシップ	選・必の別	必修 (選択)
-------	--------------	-------	------------

教職実践演習のフィールドワークとして位置づけ、公立校での3ヶ月以上(選択で1年間)のインターンシップにより、各自の課題解決に向けて取り組む。

科目の特質	教科内容開発論	選・必の別	選択必修
-------	---------	-------	------

教育実習や体験的授業科目などでの学生の授業実践と結びつけて、より実践的な教育内容研究を行ったり、今日求められる新しい教科内容を、学生と教員が協同で開発する。「教科専門と教科教育の融合科目」という性格を持つ。

科目の特質	学問の各論	選・必の別	選択別
-------	-------	-------	-----

選択科目として開講する。高等学校教諭免許の取得や卒業研究に必要な科目である。

科目の特質	教科の背景となる学問概論	選・必の別	必修
-------	--------------	-------	----

中学校における教科指導に必要な、各教科の背景にある諸学問の一般的かつ包括的な内容について指導する。教員免許法が要請する教科に関する専門科目群に基づいて開講する。

科目の特質	教科の教育内容概論	選・必の別	必修
-------	-----------	-------	----

中学校学習指導要領に規定されている教科の指導・学習内容を概観し、構造的に整理するとともに、その教科内容を指導する際に必要な知識や理論、実験等の技能のきそ基本について指導する。



# 養成と研修の役割分担を越える(初任期教員の研修)

## 初任期教員サポート

平成23～27年度文部科学省特別経費事業「先進的教員養成プロジェクト」・教員の資質向上に寄与する「大学と学校・教育委員会の協働」の実現【岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、倉敷市教育委員会、岡山大学】

### 授業力パワーアップセミナー

若手教員のみなさん！  
あなたの授業実践力を高めませんか

参加費 無料  
資料代も 無料

○主催 岡山大学大学院教育学研究科 岡山大学教師教育開発センター  
○後援 岡山県教育委員会

授業づくりの基礎体力を磨きます。学習指導要領を深く読み込み、教材研究と学習指導案づくりに、じっくりと取り組んでみませんか！  
※本セミナーは、初任者研修校内研修指導資料「授業力向上ワークブック」(岡山大学2014)を活用した参型研修により行います。

参加形態	初任期教員	オブザーバー
対象	教職に就いて5年目までの小・中学校教員(養護教員、講師を含む)	初任者配置校の管理職、初任者研修指導教員、教科指導員等
目的	参画型研修により、授業実践力(学習指導要領・教科書から付けたい力を明確にする、授業を構想・展開する、実践授業を評価する)を育成する。	初任期教員の授業実践力の向上を図るために、「授業力向上ワークブック」を活用した具体的な指導方法を習得する。
募集人数	35名 ※定員に達し次第締め切ります。	若干名

○期日 第1日 平成26年 6月21日(土)  
第2日 平成26年 8月 2日(土)  
第3日 平成26年 8月23日(土)  
第4日 平成27年 1月24日(土)  
※上記4日間のいずれも参加できる方を優先します。  
全日程参加が難しい方は、お問い合わせください。  
※管理職、指導教員等の方は、単日参加も可能です。  
裏面申込書の備考欄に参加日をご記入下さい。

○講師 岡山大学  
宮本浩治(国語) 山田秀和(社会)  
岡崎正和(数学) 藤井浩樹(理科)  
早川倫子(音楽) 大橋 功(美術)  
高瀬 淳 藤原敏三 金川舞貴子  
三村由香里 上村弘子 高旗浩志  
三島知剛 他

《第1日の持参物》  
・学習指導要領解説各教科編(取り組みたい教科)  
・教科書、副読本等の資料等(取り組みたい教科、学年)

○時間 午後2時から午後5時30分  
※第4日のみ午前10時から午後4時

第1日 6/21  
理想とする授業の探求  
・モデル授業の視聴  
・授業づくりの課題

第2日 8/2  
授業づくりの基礎・基本  
・授業づくりの進め方  
・学習指導案の作成

第3日 8/23  
魅力的な授業づくり  
・学習指導案の検討、見直し、修正

第4日 1/24  
実践授業から学ぶ  
・実践授業の報告  
・協議による成果の共有

《申込み》  
必要事項を記入してFAX(裏面の参加申込書)またはメールにて申し込んでください。  
・締切 平成26年6月16日(月)  
・メールによる申込時の必須記入事項  
メールの「件名(表題)」を「授業力PUS参加申込」としてください。メール本文には、裏面の参加申込書に従って必要な事項を全て記入してください。

《会場》  
岡山大学教師教育開発センター東山プラザ  
〒703-8281 岡山市中区東山2丁目17番4号  
tel.086-273-8127  
※無料駐車場あり  
※会場へのアクセスについては、教師教育開発センターホームページをご覧ください。  
<http://cted.okayama-u.ac.jp/access/higashiyama/>

《申込・問い合わせ》岡山大学教育学系教職支援グループ&教師教育開発センター 事務部  
Tel.086-251-7588 Fax.086-251-7586 E-mail cted@okayama-u.ac.jp

初任期の先生が望むのは、やっぱり授業力

同じように不安を抱え、授業力を高めたいと考える講師の先生に研修の機会を

平成23～27年度文部科学省特別経費事業「先進的教員養成プロジェクト」  
教員の資質向上に寄与する「大学と学校・教育委員会の協働」の実現 一学校教育改革との連動で教員養成教育を進化させる一

### 講師のためのスキルアップセミナー

岡山大学があなたの授業実践力向上をバックアップします！

グループワークを中心とした演習形式のセミナーを3日間に渡って行います。  
学習指導要領に基づいた指導案の作成および授業づくり等を通して、授業実践力の向上を図ります。


- ・対象 倉敷市立の小・中・高・特別支援学校に勤務する講師(非常勤講師を含む)  
岡山大学教育学研究科大学院生
- ・主催 岡山大学大学院教育学研究科・教師教育開発センター  
「先進的教員養成プロジェクト委員会」
- ・共催 倉敷市教育委員会 倉敷教育センター
- ・期日 ※事前学習として、Webにてセミナー概要の予習およびワークシートの作成等を行います。  
第1日 平成26年6月14日(土) 14:00～17:00「授業づくりの基礎・基本」  
第2日 平成26年9月20日(土) 14:00～17:00「魅力的な授業づくり」  
第3日 平成27年1月10日(土) 14:00～17:00「実践授業から学ぶ」
- ・場所 ライフパーク倉敷2階 倉敷教育センター研修室
- ・募集人数 30名(大学院生は別途10名まで)

参加無料となっておりますので奮ってご参加ください

#### 申込みについて

お申込みは岡山大学教師教育開発センターのウェブサイトからのみ承っております。  
下記のURLからアクセスし、お申込みフォームよりお願いします。  
電話・FAX等からの申込みは受付けておりませんのでご了承ください。  
締切日：平成26年5月19日(月)17時まで  
※定員に達し次第、募集終了とさせていただきます※  
本セミナーは3日とも参加可能な方のみ応募可となります。

<https://cted.okayama-u.ac.jp/advance/skillup/>  
問い合わせ先：岡山大学教師教育開発センター 後継：086-251-7741



# 養成と採用の役割分担を越える(リアリティ・ショックへの支援)

## 初任者メンタルケア事業(仮称)の具体化に向けた取組当初(案)

平成27年2月27日現在

取組趣旨

- 昨今の社会・経済環境等の急激な変化により、教育課題も複雑化・多様化しており、学校現場における教職員に求められる要求水準も高くなる一方、仕事量は増え、質もより困難になる傾向がある。全国的に、教職員の在職者に占める精神疾患による休職等の割合は増加傾向にある。
- 特に、条件付採用期間中に病気を理由に離職した初任者の約9割が精神疾患によるものとなっている。
- 養成・採用・研修における地域と大学の連携協力の具体的な取組の1つとして、初任者メンタルケアのための必要な対策を講じていく。

